

行為内容：	土石等の堆積	項目：	1. 堆積の方法
-------	--------	-----	----------

ガイドライン	(1)- 堆積方法など への配慮	<p>【周辺から見えにくい堆積方法とする】</p> <p>屋外における土石等の堆積は、周辺環境への圧迫感や威圧感を軽減するため、できる限り高さを抑え、整然とした堆積を工夫し、周囲の景観との調和を図ります。</p> <p>《ポイント》</p> <p>雑然とならないよう、整然とした集積、貯蔵に努める。 堆積場所を道路や隣地からできるだけ離すよう配慮する。 周辺の景観を阻害し、圧迫感を与えないよう、堆積する高さはなるべく低くする。 堆積物などはむき出しにならないよう覆いをかけるなどの工夫をする。</p>
--------	------------------------	--

配慮事例等

周辺から見えにくい堆積方法のイメージ

できる限り距離を離す

できる限り高さを抑える

覆いをかぶせる



行為内容：	土石等の堆積
-------	--------

項目：	2. その他
-----	--------

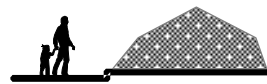
ガイドライン	(1)- 行為地の遮へいへの配慮	<p>【堆積場所周囲の遮へいに努める】</p> <p>屋外における土石等の堆積は、緑化や塀の設置により、周囲の遮へいに努め、出入口を少なくするなど、周辺環境との調和に努める。</p> <p>〈ポイント〉</p> <p>周囲に植栽や生垣、塀などを設置し、周辺から堆積物などが見えないように工夫する。 出入口をできる限り集約する。</p>
--------	---------------------	---

配慮事例等

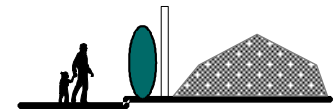
道路境界部の植栽による遮へい（富山県）



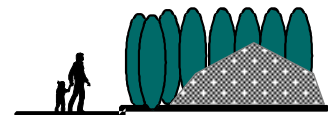
堆積物などを植栽などで目隠したイメージ



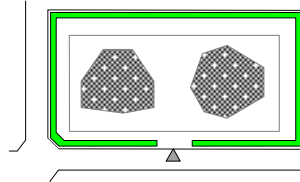
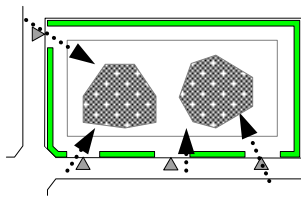
植栽と塀による目隠し



連続した中高木による目隠し



出入口を集約化したイメージ



出入口を交差点部などの見通しの良い場所への設置を避けて集約化